



～ひかり～



3月生活目標：1年間の締めくくりをしよう

平成31年3月5日 文責：校長 宮崎

## 6年生 3校児童交流会 -中村小 東山小 中村南小-

2月28日に、市立中村中学校の校区3校の小学校の6年生が、本校体育館で交流学習を行いました。現在の6年生の児童数は、中村小39人、東山小32人、南小30人です。中村南小児童の「はじめの言葉」で始まり、8班に分かれて自己紹介し合いました。その後、新聞を使ったゲームやフラフープ送り等のレクリエーションをしたり、ドッジボールをしたりして楽しい交流の時間をもちました。子どもたちは、はじめは緊張していた様子でしたが、交流が進むにつれ明るい笑顔があふれ、新しい友だちとの出会い、ふれあいを楽しんでいました。



フラフープ送り。上手く送れています。



こちらもフラフープ送り。手をしっかりとつないで。



ドッジボールをして交流を深めました。



終わりの言葉で、中村小児童が締めくくりました。



お題に出された言葉を新聞記事から見付けています。



# 来年度前期役員

来年度4月からの頼もしい児童会役員を紹介します。



【児童会長：5年 山本 花乃さん】

半年間、会長をさせていただくことになりました。私は後期役員のときに4つの「あ」の「あいさつ」には力を入れてきました。でも「あんぜん」と「あとしまつ」ができていないので、4つの「あ」を全てできるようにしたいと思って立候補しました。これから半年間で4つの「あ」をすべてできるようにするために色々な取り組みをしていきたいと思っています。半年間よろしくをお願いします。



【書記：5年 白石 沙綺さん】

私は、中村小学校を日本一の学校にしたいという気持ちがあったので、立候補しました。私は演説の時にも言ったように、日本一の学校にするために4つの「あ」が全校のみんなができるようにしていきたいと思っています。

これから半年間よろしくをお願いします。

【副会長：4年 山崎 遼くん】

ぼくは、児童会副会長になりました。ぼくは、みんなが楽しめる全校レクレーションといじめのない学校にすると、選挙のときにみんなに約束しました。だからぼくは、学年関係なく遊べるレクレーションを考えたいです。

【副会長：4年 水野 優羽さん】

私は、選挙演説で「児童会長の手助けをし、書記さんと一緒に学校を引っ張っていく」ということを言いました。4つの「あ」を全校が完ぺきに1年～6年までが仲よくしていきます。あいさつ運動でみんなを笑顔にしていきます。そのためにたくさんの努力をしていき、頼れる副会長になりたいです。一生懸命頑張るのでよろしくをお願いします。

【書記：4年 杉本 茉優さん】

私は書記になりたくて立候補しました。書記に選ばれたので、全校レクレーションとあいさつ運動に力を入れたいです。みんなが仲よくできることと、あいさつができるようにしていきたいです。中村小を引っ張っていきます。書記になったので期待にこたえて頑張りたいです。

## 中村小学校のキャラクター決定！

児童会広報委員会が、「中村小学校校歌からイメージできるキャラクター」ということで募集し150点の応募がありました。広報委員20名と教職員で審査した結果、下にあるキャラクターに決定しました。このキャラクターは、6年生の山崎結羽さんが考えたものです。本校の色々な広報活動の際に使用していきます。

## 四万十市立中村小学校 校歌

作詞 勝 承 夫  
作曲 平井康三郎

- みどりつらなる 山々よ  
波も清らな 四万十川よ  
ながれに育つ 若鮎も  
おどる中村 希望の町に  
かがやく母校 楽しいわれら
- 由緒なつかし 松風に  
思う昔も 平和の都  
明るい夢も 満ちわたる  
自治の中村 学びの庭に  
なかよくのびる 楽しいわれら
- 仰ぐ青空 一条の  
宮の森から 小鳥が巣立つ  
力と意気の 湧くところ  
花の中村 栄えある町に  
かがやく母校 楽しいわれら



1 番歌詞から  
「鮎ちゃん」

2 番歌詞から  
「学ぶくん」

3 番歌詞から  
「宮ちゃん」